

2021年12月17日

各位

オリックス株式会社
(コード番号：8591)

2022年3月期 連結業績予想および配当予想の修正等に関するお知らせ

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、本日発表の「孫会社の異動（株式譲渡）および特別利益（子会社株式売却益）の計上に関するお知らせ」に記載の取引（以下、「本取引」）の発生に伴い、2021年5月13日に公表しました2022年3月期の連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正することを決定しました。また、本取引に関連して、個別決算において前事業年度の実績値から変動が発生する可能性が生じたため、お知らせします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

2022年3月期 連結業績予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円)

	当社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	250,000
今回発表予想 (B)	310,000
増減額 (B-A)	60,000
増減率 (%)	24%
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	192,384

(2) 修正の理由

前回発表予想には一定の売却益を含んでおり、本取引に伴い1,632億円を子会社株式売却益として当第4四半期に計上することで、前回発表における売却益想定を上回るため。

2. 配当予想（期末配当）の修正

（1）修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	—	39円00銭	78円00銭
今回修正予想	—	39円00銭*	78円00銭*
当期実績 (2022年3月期)	39円00銭	—	—
前期実績 (2021年3月期)	35円00銭	43円00銭	78円00銭

*配当性向33%もしくは1株当たり通期配当金78円のいずれか高い方とします。
上記表では下限を記載しています。

（2）修正の理由

当社は、利益成長に向けた積極的な投資機会の獲得と安定的かつ継続的な配当との最適なバランスを重視したうえで、配当額を決定することとしています。

今期の通期配当金予想は1株当たり78円としていましたが、今般の連結業績予想の修正に伴い、配当性向33%もしくは1株当たり78円のいずれか高い方を通期配当とします。

3. 個別決算における前事業年度の実績値との変動発生の可能性について

本取引に関連して、2022年3月期個別決算において営業外収益および特別損益を計上する可能性があります。他の要因も含めて前事業年度の実績値から一定以上の変動が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

以上

<株主・投資家からのお問い合わせ先>

IR・サステナビリティ推進部 IRチーム TEL：03-3435-3121

<報道関係者からのお問い合わせ先>

グループ広報・渉外部 広報チーム TEL：03-3435-3167